

期	日	場所	時 間	交通手段	行 程	食 事	宿泊
1	10月22日(木)	成田空港 セブ空港	15:20 19:35	PR433	出発約2時間 30分前に集合、フィリピン航空で出発 到着後ホテルへ ※夕食・講演会はありません。	朝 × 昼 × タ 機	セブ
		関西空港 マニラ空港 セブ空港	15:15 18:40 22:05 23:25	PR411 乗り換え PR2859	出発約2時間 30分前に集合 フィリピン航空で出発(マニラ経由) マニラ空港で国内線に乗り換え(セブ直行便欠航) 到着後、ホテルへ ※夕食・講演会はありません。		
2	10月23日(金)	セブ	午前	徒歩	ホテルチェックアウト後、敷地内のセブ観音へ ※大きな荷物はホテルに預けて出ます。	朝 ○ 昼 × タ ○	スリガオ
		セブ空港 スリガオ空港	14:15 15:15	セバシフィック航空 DG6901	LCCでスリガオ空港へ向け出発 スリガオ空港到着後、ホテルへ		
3	10月24日(土)	スリガオ	終日	専用車	スリガオ市内観光 スリガオ沖海戦慰霊祭 ※夕食は弁当の可能性があります ※乗船船舶はフィリピン海軍艦艇を予定しておりますが現地事情により民間船に変更になる場合があります。	朝 ○ 昼 ○ タ ○	スリガオ
4	10月25日(日)	スリガオ	早朝	専用車	ホテルからセレモニー会場へ		スリガオ
		ディナガット島	午前	船舶 専用車	【スリガオ沖海戦慰霊セレモニーに参列】 スリガオ リパタ港からディナガット島へ ディナガット島到着後、サン・ホセ市庁舎へ ○式典参列 ○戦艦「山城」を模した市庁舎内を見学	朝 ○ 昼 ○ タ ×	
		スリガオ	午後	船舶 専用車	式典参列・見学後、港へ ディナガット島からスリガオへ スリガオに到着後、ホテルへ ※夕食はありません		
5	10月26日(月)	スリガオ	午前	専用車	ホテルチェックアウト後、スリガオ空港へ		セブ
		スリガオ空港 セブ空港	11:35 12:35	セバシフィック航空 DG6898	LCCでセブ空港へ向け出発 セブ空港到着後、ホテルへ	朝 ○ 昼 × タ ○	
		セブ	午後	専用バス	セブ空港からセブ市内へ ○ショッピングモールでお買い物 ○各自昼食 お買い物の地、セブ市内のホテルへ		
6	10月27日(火)	セブ	午前	専用バス	ホテルチェックアウト後、セブ港へ		タクロバン
		セブ港 オルモック港	9:30 12:30	フェリー OJ802	セブ港からレイテ島のオルモック港へ！ オルモック港到着後、専用車でレイテ島内を慰霊・見学	朝 ○ 昼 弁 タ ○	
		オルモック	午後	専用車	オルモックからタクロバンへ北上・東進！ ○オルモック市内 慰霊碑 ○リモン峠 慰霊碑 タクロバン市内到着後、ホテルへ		
		タクロバン					
7	10月28日(水)	タクロバン ドゥラグ	午前	専用車	ホテルチェックアウト後、南下、ドゥラグへ！ ○山添勇夫大尉の慰霊碑 ドゥラグから北上、タクロバンへ ○マッカーサー上陸の地、など 慰霊・観光後、タクロバン空港へ	朝 ○ 昼 ○ タ ○	マニラ
		タクロバン空港 マニラ空港	15:15 16:30	PR2986	フィリピン航空でマニラへ！ マニラ空港到着後、専用バスホテルへ		
		マニラ	午前	専用バス	ホテルチェックアウト後、マニラ市内でお買い物 ○モール オブ アジアでショッピング お買い物の後、マニラ空港へ	朝 ○ 昼 機	
8	10月29日(木)	マニラ	午前	専用バス	ホテルチェックアウト後、マニラ市内でお買い物 ○モール オブ アジアでショッピング お買い物の後、マニラ空港へ	朝 ○ 昼 機	タ ×
		マニラ空港	14:35 14:50	PR408 PR432	関西空港(19:10到着予定) ※フィリピン航空で帰路に！ 成田空港(20:10到着予定) ※各空港、着後解散		

宿 泊	1日目	セブ	マルコポーロ・プラザ・セブ予定 ★★★★★	●スリガオのホテルの部屋は、スタンダードからデラックスまで幅広くカテゴリーが分かれております。先着順にてお部屋を用意いたしますので、予めご了承ください。また、部屋カテゴリーのリクエスト等にはお応えできません。
	2-4日目	スリガオ	ホテル・タバーン・スリガオ予定 ★★★★★	
	5日目	セブ	マルコポーロ・プラザ・セブ予定 ★★★★★	
	6日目	タクロバン	サミットホテル タクロバン予定 ★★★★★	
	7日目	マニラ	ヘリテージ・ホテル・マニラ予定 ★★★★★	

旅行条件 (抜粋) ※お申込みの際には別途お渡しする「旅行条件書」をご確認下さい。			
●乗船型企画旅行契約 この旅行契約は、産経新聞開発株式会社(以下「当社」といいます)が、お客様を募集する為にあらかじめ、旅行の目的地及び日程、お客様が提供を受けることのできる運送または宿泊のサービスの内容及びお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成し、これを実施する旅行を行います。この旅行に参加されるお客様は当社と乗船型企画旅行契約を締結することになります。 旅行契約の内容は、当社がお渡す「パンフレット、企画書面、旅行条件書、ご出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業務約款(乗船型企画旅行契約の部)又は受託型企画旅行契約の部)によりします。 ※お客様の個人情報の利用目的について…入手した個人情報をもとに、後日、ダイレクトメール等をお送りする場合がありますので、希望されない方はお申し出願います。			
●特別協賛：一般社団法人今井光郎文化道徳歴史教育研究会 ●旅行企画・実施／産経新聞開発株式会社			

●現地事情等により、記載の行程の順序や交通手段が変更になる場合があります。●事前に関係機関にお客様の名簿を提出します。●井上和彦氏は成田空港発または関西空港発のいずれかの便に搭乗予定です。●セレモニーは現地の関係当局による主催のものです。サンケイツアースの主催ではありません。●当該日程は2026年3月1日の日を基準に作成しております。

ジャーナリスト井上和彦氏同行・解説

フィリピンツアー2026

日本の命運を握った海戦

スリガオ沖海戦慰霊式典参列

激戦のレイテ島に行く

旅行期間	10月22日(木)~29日(木)
旅行代金	430,000円

※1名1室利用は65,000円増(7泊)
※2歳以上小人同額

←成田発着 No.311115 関空発着 No.311116

【旅行代金に含まれないもの/別途お支払い要】 ※いずれも2026年6月1日時点
■燃油サーチャージ(46,600円) ■空港使用料(成田=3,160円/関空=3,630円)
■国際観光旅客税3,000円 ■現地空港諸税(6,000円) ※今後変動の可能性あり

■添乗員同行 ■利用航空機：フィリピン航空エコノミークラスとセバシフィック航空(※セブ・スリガオ往復のみセバシフィック航空。それ以外はフィリピン航空) ■利用船舶：オーシャンジェット(セブ・レイテ) ■食事条件：7泊16食(朝7・昼4・タ5) 付き ■宿泊：セブ2泊・スリガオ3泊・タクロバン1泊・マニラ1泊(詳細は裏面下) ※最少催行人員25名

■フィリピン入国に伴いオンラインでの「eTravel」への登録が必要です。フィリピン到着予定の72時間前から登録可能です。登録後、出力された二次元バーコードのスクリーンショットを保存、ダウンロード又は印刷して当日ご持参ください。なお、本登録は無料であり、オンライン決済などは一切ありません。■当社にて代行する場合は、別途手数料5,500円(税込み)を申し受けます。

※当ツアーの目的地が、外務省による「外務省海外安全情報」のうち「危険情報」がレベル2(不要不急の渡航中止)に引き上げられた場合(6月17日現在レベル1(充分注意))、ツアーの目的地の変更または中止をさせていただきます。予めご了承ください。

外務省 海外安全 ホームページ

お申し込み・お問い合わせは

サンケイツアース
(産経新聞開発株式会社)

〒556-0017 大阪市浪速区湊町2-1-57 難波 サンケイビル 7階
観光庁長官登録旅行業 第1554号
(一社)全国旅行業協会保証協会保証会員 旅行業務取扱管理者/自持 康守

0120-22-2627
FAX 06(6633)2734 [受付営業時間] 9:30~17:30(土日祝休)

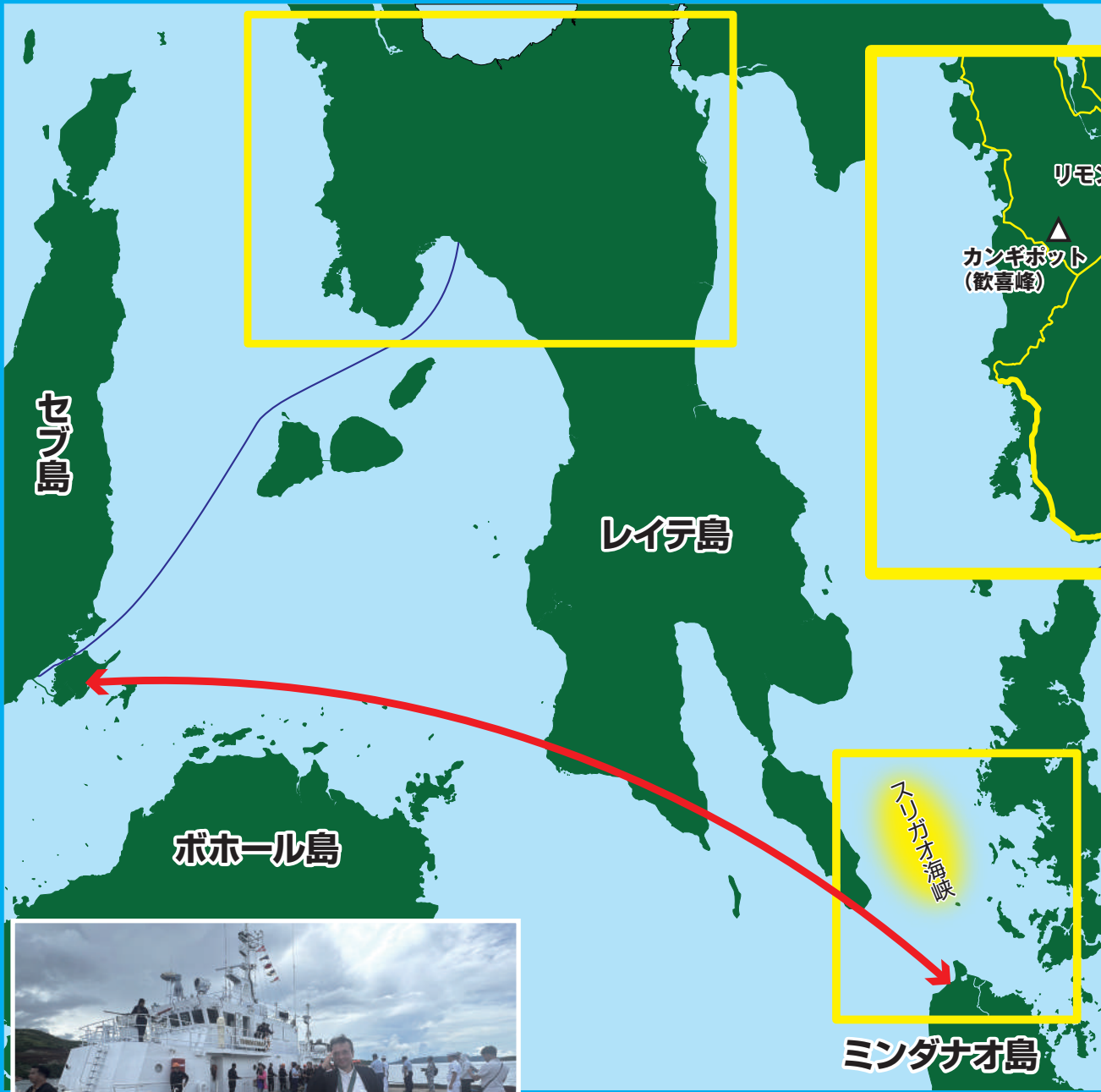
■特別協賛：一般社団法人今井光郎文化道徳歴史教育研究会 / ■旅行企画・実施／産経新聞開発株式会社

サンケイツアース (産経新聞開発株式会社)

〒556-0017 大阪市浪速区湊町2-1-57 難波サンケイビル7F
観光庁長官登録旅行業第1554号 (社) 全国旅行業協会正会員 旅行業公正取引協議会会員 【受付営業時間】 9:30~17:30(土日・祝休み)
総合旅行業務取扱管理者 永井 篤史

0120-22-2627

※お客様の個人情報の利用目的について…入手した個人情報をもとに、後日、ダイレクトメール等をお送りする場合がありますので、希望されない方はお申し出願います。



誰も訪れなくなり、雑草で荒れ果てた慰霊碑の周りをも参加者の皆さんで草むしり



空港到着！そしてウェルカム前夜祭！



地元警察の
先導と護衛！



英雄への敬意と
笑顔の歓待



昭和19年(1944年)、レイテ沖に停泊するハルゼー提督率いる米豪連合軍を撃滅すべく、日本海軍が総力を挙げて決戦を挑んだ。台湾からは志摩清英中将が率いる志摩艦隊が、そしてボルネオからは栗田健男中将率いる栗田艦隊が出撃。それぞれの航路でレイテ沖を目指した。しかし、栗田艦隊麾下の一部の船舶は速力が遅く、決戦時期に間に合わない恐れが出てきた。そのため、鈍足の部隊を西村祥治少将が率い「西村艦隊」と称されることとなった。西村艦隊は栗田艦隊とは別航路＝最短航路にてレイテ沖を目指していた。しかし、10月24日、レイテ沖目のスリガオ海峡にて、連合軍と衝突。猛烈な攻撃に尚も前進を続けるも、遂に翌25日に玉砕。西村祥治以下、多くの将兵がスリガオ沖に沈んだ。

重要な
ご案内

こちらに掲載している写真や前夜祭を含む式典の情報は2025年に実施され、サンケイツアーズとして参列したものに基いています。例年、式典スケジュールは直前に決まるため、式典の詳細は写真や掲載の情報とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

